

研究機関名：東北大学

受付番号：	2011-318
研究課題名	化学療法・放射線療法を施行した膠芽腫例における効果予測因子および予後因子に関する研究
研究期間	西暦 2011 年 10 月（倫理委員会承認後）～ 2016 年 9 月
対象材料	■病理材料（対象臓器名 脳 ） ■生検材料（対象臓器名 脳 ） ■血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input type="checkbox"/> その他（ ）
上記材料の採取期間	西暦 2011 年 10 月～ 2016 年 9 月
意義、目的	本研究は初発膠芽腫の患者さんを対象として、標準治療である放射線治療・テモゾロミド療法にインターフェロン-βを加えることでより高い治療効果が得られるかを検証する臨床研究の付随研究として行う予定です。一定のプロトコールで治療された患者さんの治療効果とそれぞれの症例に対応する遺伝子の詳細な情報は今後の診断・治療に有用な情報を与えてくれる可能性があるものと考えられます。
方法	初発膠芽腫で臨床試験 JCOG0911 に登録された患者さんを対象とします。本研究に登録の同意が得られた患者さんの腫瘍組織・血液から DNA, RNA を抽出し、MGMT 遺伝子の発現量、第 1 染色体短腕、第 19 染色体長腕, TP53, PTEN, CDKN2A, PTEN の領域の 染色体欠失、及び EGFR 遺伝子増幅、TP53, IDH1/2 遺伝子点変異の解析、SNP-Microarray 法による腫瘍細胞の全染色体の網羅的解析、既知のメッセンジャーRNA、マイクロ RNA 発現量の網羅的解析を予定しています。
問い合わせ等の窓口	研究機関名：東北大学大学院医学系研究科 神経外科学分野 電話：022-717-7230、F A X：022-717-7233 担当者氏名：隈部俊宏 e-mail：kuma@nsg.med.tohoku.ac.jp